科	分類	レジメン名称	1クール日数	
血液・腫瘍内科	CRS	《悪性腫瘍治療に伴うCRS》アクテムラ12mg/kg(30kg未満)<消外・1010>		アクテムラ:12mg/kg(day1), 8時間以上経過後に再投与可(24時間で最大2回まで), 1クール:0日
血液·腫瘍内科	CRS	《悪性腫瘍治療に伴うCRS》アクテムラ8mg/kg(30kg以上)<消外・1010>	<b>'</b>	アウテムラ:8mg/kg(day1), 《最大投与量》800mg/回, 8時間以上経過後に再投与可(24時間で最大2回まで), 1カール:0日
血液·腫瘍内科	キャッスルマン病	《キャッスルマン病》アクテムラ〈免・03〉	14	アクテムラ:8mg/kg(day1), 1クール:14日
血液・腫瘍内科	悪性リンパ <sup>*</sup> 腫:ATL	《ML:ATL》AMP療法	/	PSL:40mg/㎡(増減あり)(day1),MCNU:60mg/㎡(day1), ADR:30mg/㎡(day1), 1クール7日 禁忌:他のアントラサイクリン系薬剤による前治療が限界量に達している場合, ダウルビ・シン:25mg/kg,ドキソルビ・シン:500mg/㎡、エビルビ・シン:900mg/㎡、ビラルビ・シン:950mg/㎡、ミトキサントロン:160mg/㎡、イダ・ルビ・シン:120mg/㎡、アクラルビ・シン:600mg/body
血液·腫瘍内科	悪性リンパ <sup>*</sup> 腫:ATL	《ML:ATL》VCAP療法	7	PSL:40mg/㎡(増減あり)(day1),ADR:40mg/㎡(day1), VCR:1mg/㎡(MAX2.0mg/body)(day1),CPA:350mg/㎡(day1), 1カール:7日 禁忌:他のアントラサイクリン系薬剤による前治療が限界量に達している場合, すうルビ・シン:25mg/kg,ドキソルビ・シン:500mg/㎡、エビルビ・シン:900mg/㎡、ドキサントロン:160mg/㎡、イダ・ルビ・シン:120mg/㎡、アクラルビ・シン:600mg/body
血液・腫瘍内科	悪性リンハ <sup>°</sup> 腫:ATL	《悪性リンパ腫: ATL》VECP療法		PSL:40mg/㎡(増減あり)(day1-3),VDS:2.4mg/㎡(day1), CBDCA:250mg/㎡(day1),ETP:100mg/㎡(day1-3), 1カール:14日
血液·腫瘍内科	悪性リンパ <sup>°</sup> 腫:ATL	《悪性リンパ <sup>®</sup> 腫:ATL》ポテリジオ療法	7	・
血液·腫瘍内科	悪性リンパ <sup>*</sup> 腫 : Burkitt	《ML:Burkitt》DA-EPOCH lv.(-1)		ETP:50mg/m <sup>°</sup> (day1-4),ADR:10mg/m <sup>°</sup> (day1-4),VCR:0.4mg/m <sup>°</sup> (day1-4), CPA:600mg/m <sup>°</sup> (day5),PSL:60mg/m <sup>°</sup> (p.o)(day1-5),G-CSF day6以降, 1クール·21日, 【次クール】Neut≥500:増量、Neut<500:そのまま、PLT<2.5万・減量, 禁忌・他のアントラサイクリン系薬剤による前治療が限界量に達している場合, ダウルド・シン:25mg/kg、ド・キソルヒ・シン:500mg/m <sup>°</sup> 、エピ・ルヒ・シン:900mg/m <sup>°</sup> 、ピ・ラルヒ・シン:950mg/m <sup>°</sup> 、ミトキサントロン:160mg/m <sup>°</sup> 、イダ・ルヒ・シン:120mg/m <sup>°</sup> 、アクラルヒ・シン:600mg/body
血液·腫瘍内科	悪性リンパ <sup>*</sup> 腫 : Burkitt	《ML:Burkitt》DA-EPOCH lv.(-2)		ETP:50mg/m <sup>2</sup> (day1-4),ADR:10mg/m <sup>2</sup> (day1-4),VCR:0.4mg/m <sup>2</sup> (day1-4), CPA:480mg/m <sup>2</sup> (day5),PSL:60mg/m <sup>2</sup> (p.o)(day1-5),G-CSF day6以降, 1クール·21日, 【次クール 】Neut ≥ 500: 増量、Neut < 500: そのまま、PLT < 2.5万: 減量, 禁忌・他のアントラサイクリン系薬剤による前治療が限界量に達している場合, な ウノルビシン:25mg/kg、ドキソルビシン:500mg/m <sup>2</sup> 、エピッと・2900mg/m <sup>2</sup> 、ピラルビシン:950mg/m <sup>2</sup> 、ミトキサントロン:160mg/m <sup>2</sup> 、イタ・ルビ・シン:120mg/m <sup>2</sup> 、アクラルビシン:600mg/body
血液·腫瘍内科	悪性リンパ <sup>°</sup> 腫 : Burkitt	《ML:Burkitt》DA-EPOCH lv.1		ETP:50mg/m <sup>2</sup> (day1-4),ADR:10mg/m <sup>2</sup> (day1-4),VCR:0.4mg/m <sup>2</sup> (day1-4), CPA:750mg/m <sup>2</sup> (day5),PSL:60mg/m <sup>2</sup> (p.o)(day1-5),G-CSF day6以降, 1カール:21日, 【次クール】Neut≥500:増量,Neut<500:そのまま,PLT<2.5万:減量, 禁忌:他のアントラサイクリン系薬剤による前治療が限界量に達している場合, ダウノルビジン:25mg/kg,ドキソルビジン:500mg/m <sup>2</sup> ,エビルビジン:900mg/m <sup>2</sup> ,ビラルビジン:950mg/m <sup>2</sup> ,ミトキサントロン:160mg/m <sup>2</sup> ,イダ・ルビジン:120mg/m <sup>2</sup> ,アクラルビジン:600mg/body
血液·腫瘍内科	悪性リンパ <sup>*</sup> 腫 : Burkitt	《ML:Burkitt》DA-EPOCH lv.2	21	ETP:60mg/m²(day1-4),ADR:12mg/m²(day1-4),VCR:0.4mg/m²(day1-4), CPA900mg/m²(day5),PSL:60mg/m²(p.o)(day1-5),G-CSF day6以降, 1クール:21日 【次クール】Neutと500:増量、Neutく500:そのまま、PLTく2.5万・減量、 禁忌・他のアントラサイクリン系薬剤による前治療が限界量に達している場合。  ***********************************
血液·腫瘍内科	悪性リンパ <sup>*</sup> 腫:Burkitt	《ML:Burkitt》DA-EPOCH lv.3		ETP:72mg/m <sup>2</sup> (day1-4),ADR:14.4mg/m <sup>2</sup> (day1-4),VCR:0.4mg/m <sup>2</sup> (day1-4), CPA:1080mg/m <sup>2</sup> (day5),PSL:60mg/m <sup>2</sup> (p.o)(day1-5),G-CSF day6以降, 1クール:21日, 【次クール】Neut ≥ 500: 増量,Neut < 500: そのまま,PLT < 2.5万:減量, 禁忌:他のアントラサイクリン系薬剤による前治療が限界量に達している場合, タウルビシン:25mg/kg,ドキソルビシン:500mg/m <sup>2</sup> ,エピルビシン:900mg/m <sup>2</sup> ,ピラルビシン:950mg/m <sup>2</sup> ,ミトキサントロン:160mg/m <sup>2</sup> ,イダルビシン:120mg/m <sup>2</sup> ,アクラルビシン:600mg/body

血液・腫瘍内科 悪性リンパ <sup>®</sup> 腫:Burkitt	《ML:Burkitt》DA-EPOCH lv.4	ETP:86.4mg/m²(day1-4),ADR:17.3mg/m²(day1-4),VCR:0.4mg/m²(day1-4), CPA:1296mg/m²(day5),PSL:60mg/m²(p.o)(day1-5),G-CSF day6以降, 1クール:21日, 21 【次ク-ル】Neut≥500:増量,Neut<500:そのまま,PLT<2.5万:減量, 禁忌・他のアントラサイクリン系薬剤による前治療が限界量に達している場合, ダウルドシン:25mg/kg,ドキソルビシン:500mg/m²,エビルビシン:900mg/m²,ビラルビシン:950mg/m²,ミトキサントロン:160mg/m²,イダルビシン:120mg/m²,アクラルビシン:600mg/body
血液・腫瘍内科 悪性リンパ <sup>*</sup> 腫:Burkitt	《ML:Burkitt》DA-EPOCH lv.5	ETP:103.7mg/m²(day1-4),ADR:20.7mg/m²(day1-4),VCR:0.4mg/m²(day1-4), CPA:1555mg/m²(day5),PSL:60mg/m²(p.o)(day1-5),G-CSF day6以降, 1クール:21日, 21 【次クール】Neut≧500:増量,Neut<500:そのまま,PLT<2.5万:減量, 禁忌・他のアントラサイクリン系薬剤による前治療が限界量に達している場合, ダウノルビシン:25mg/kg,ドキソルビシン:500mg/m²,エビルビシン:900mg/m²,ビラルビシン:950mg/m³,ミトキサントロン:160mg/m³,イダルビシン:120mg/m³,アクラルビシン:600mg/body
血液・腫瘍内科 悪性リンパ <sup>°</sup> 腫:Burkitt	《ML:Burkitt》DA-EPOCH lv.6	ETP:124. Amg/m²(day1-4),ADR:24.8mg/m²(day1-4),VCR:0.4mg/m²(day1-4), CPA:1866mg/m²(day5),PSL:60mg/m²(p.o)(day1-5),G-CSF day6以降, 1クール:21日 21 【次クール】Neut≥500:増量、Neut<500:そのまま、PLT<2.5万:減量, 禁忌・他のアントラサイクリン系薬剤による前治療が限界量に達している場合。 ダウルビシン:25mg/kg,ドキソルビシン:500mg/m²,エビルビシン:900mg/m²,ビラルビシン:950mg/m²,ミトキサントロン:160mg/m²,イダルビシン:120mg/m²,アクラルビシン:600mg/body
血液・腫瘍内科 悪性リンパ 腫: Burkitt	《ML:Burkitt》Dose-modified CODOX-M療法	CPA:800mg/m <sup>*</sup> (day1),CPA:200mg/m <sup>*</sup> (day2-5),VCR:1.5mg/m <sup>*</sup> (day1.8), ADR:40mg/m <sup>*</sup> (day1),MTX(急速):300mg/m <sup>*</sup> (day10),MTX(持続):2700mg/m <sup>*</sup> (day10), 11クール:21日, 禁忌:他のアントラサイクリン系薬剤による前治療が限界量に達している場合, ダウルビン:25mg/kg,ドキソルビンン:500mg/m <sup>*</sup> 、エビルビンン:900mg/m <sup>*</sup> 、ドラルビンン:950mg/m <sup>*</sup> 、ミトキサントロン:160mg/m <sup>*</sup> 、イダルビンン:120mg/m <sup>*</sup> 、アクラルビンン:600mg/body
血液・腫瘍内科 悪性リンパ 腫: Burkitt	《ML:Burkitt》EPOCH療法〈血·105〉	VCR:0.4mg/m²(day1-4),ADR:10mg/m²(day1-4),CPA:750mg/m²(day5), ETP:50mg/m²(day1-4),PSL:60mg/m²(day1-5), 11クール:21日, 禁忌:他のアントラサイクリン系薬剤による前治療が限界量に達している場合, ずウルビシン:25mg/kg.ドキソルビシン:500mg/m²,エピルビシン:900mg/m²,ピラルビシン:950mg/m²,ミトキサントロン:160mg/m²,イダルビシン:120mg/m²,アクラルビシン:600mg/body
血液・腫瘍内科 悪性リンパ。腫:Burkitt	《ML:Burkitt》HDMTX+HDAraC(2Wごと)(サイドのみ)	MTX:200mg/㎡(急速)(day1),MTX:800mg/㎡(持続)(day1), 14 AraC:2000mg/㎡/回(day2(1回),day3(2回),day4(1回)), 1クール:14日
血液・腫瘍内科 悪性リンパ <sup>®</sup> 腫:Burkitt	《ML:Burkitt》Hyper-CVAD(サイドのみ)(2Wごと)	CPA:300mg/m <sup>2</sup> /回 1日2回(day1-3),VCR:1.4mg/m <sup>2</sup> (day4.11), ADR:50mg/m <sup>2</sup> (day4), 1クール:14日, 14 ※MTX(tt):12mg/body(day2),Ara-C(it):100mg/body(day7)併用可, 禁忌:他のアントラサイクリン系薬剤による前治療が限界量に達している場合, ダウノルビシン:25mg/kg,ド・キソルビシン:500mg/m <sup>2</sup> ,エヒ <sup>2</sup> ルビシン:900mg/m <sup>2</sup> ,ビラルビ <sup>2</sup> シン:950mg/m <sup>2</sup> ,ミトキサントロン:160mg/m <sup>2</sup> ,イダ・ルビ <sup>2</sup> シン:120mg/m <sup>2</sup> ,アクラルビ <sup>2</sup> シン:600mg/body
血液・腫瘍内科 悪性リンパ。腫:Burkitt	《ML:Burkitt》IVAC療法	Ara-C:2000mg/m <sup>3</sup> /回1日2回(day1.2),IFM:1.5g/m <sup>3</sup> (day1-5), 21 ETP:60mg/m <sup>3</sup> (day1-5),メスナ増減可, 1クール:21日
血液・腫瘍内科 悪性リンパ <sup>®</sup> 腫: CHOP like	《ML:CHOP like》CEOP療法	CPA:750mg/m <sup>2</sup> (day1),VCR:1.4mg/m <sup>2</sup> (max2.0mg/body)(day1), ETP(点滴):50mg/m <sup>2</sup> (day1),ETP(経口):100mg/m <sup>2</sup> (day2-3), PSL:適宜,点滴(day1),経口(day2-5), 1クール:21日,アントラサイクリン系不可の症例を対象とする
血液・腫瘍内科 悪性リンパ。腫:CHOP like	《ML:CHOP like》CHOEP療法	CPA750mg/m²(day1),ADR50mg/m²(day1),VCR1.4mg/m²(max2.0mg/body)(day1), ETP100mg/m²(day1-3),PSL:適宜 点滴(day1-3),経口(day4-5), 11-ル:14日 禁忌:他のアントラサイクリン系薬剤による前治療が限界量に達している場合, ダウノルビンン:25mg/kg,ドキソルビンン:500mg/m²,エピルビンン:900mg/m²,ビラルビンン:950mg/m²,ミトキサントロン:160mg/m²,イダルビンン:120mg/m²,アクラルビンン:600mg/body
血液・腫瘍内科 悪性リンパ <sup>*</sup> 腫:CHOP like	《ML:CHOP like》CHOP療法(3週毎)	CPA:750mg/㎡(day1),ADR:50mg/㎡(day1),VCR:1.4mg/㎡(max2.0mg/body)(day1), PSL適宜, 点滴(day1), 経口(day2-5), 11クール21日 禁忌:他のアントラサイクリン系薬剤による前治療が限界量に達している場合。 ダウノルビシン:25mg/kg,ドキソルビシン:500mg/㎡,エビルビシン:900mg/㎡,ピラルビシン:950mg/㎡,ミトキサントロン:160mg/㎡,イダルビシン:120mg/㎡,アクラルビシン:600mg/body

血液・腫瘍内科	悪性リンハ <sup>°</sup> 腫: CHOP like	《ML:CHOP like》CHP+ポライビー(患者限定)	Pola: 1.8mg/kg(day1),ADR:50mg/m²(day1),CPA:750mg/m²(day1),PSL:点滴100mg(day1)適宜調節,経口100mg(day2-5)適宜調節,1クール:21日, ポライビーの投与量が72mg未満の場合は生食の希釈液を50mLに変更する。 ボライビーの投与量が270mgを超える場合は生食の希釈液を250mLに変更する。 ボライビーの投与量が270mgを超える場合は生食の希釈液を250mLに変更する。 投与日がリッキシマプと同日の場合はブレドニソ「ロン,7セトア:ノフェンルスキンは不要。 infusion reactionG1又はG2:G1又はヘースラインに回復するまで休薬又は投与速度を下げる,回復した場合は元の速度で再開。 infusion reactionG3:G1又はヘースラインに回復するまで休薬、回復した場合は1/2の投与速度で再開。30分毎に50mg/時ずつ速度アップ可能。 infusion reactionG4:投与中止 禁忌他のアントラサイクリン系薬剤による前治療が限界量に達している場合。
血液·腫瘍内科	悪性リンパ <sup>®</sup> 腫:CHOP like	《ML:CHOP like》THP-COP療法(3週毎)	CPA:750mg/m²(day1),THP:50mg/m²(day1),VCR:1.4mg/m²(max2.0mg/body)(day1) PSL:適宜、点滴(day1),経口(day2-5), 10-ル:21日 禁忌:他のアントラサイクリン系薬剤による前治療が限界量に達している場合、 ダウルドンシ:25mg/kg,ドキソルドシン:500mg/m²,エピルビシン:900mg/m²,ピラルビシン:950mg/m²,ミトキサントロン:160mg/m²,イダルビシン:120mg/m²,アクラルビシン:600mg/body
血液·腫瘍内科	悪性リンパ <sup>*</sup> 腫:CNS	《ML:CNS》HD-AraC(地固め)(サイドのみ)	AraC:2000mg/m <sup>2</sup> /回1日1回(day1.2), 1ケール:28日, 28 R-MPV療法後の地固め, 60歳以上,AraC:1500mg/m <sup>2</sup> /回に減量することを検討, 結膜炎予防のステロト点眼を併用すること。day5よりG-CSFの併用を検討すること
血液·腫瘍内科	悪性リンパ。腫: CNS	《ML: CNS》MPV	MTX:3500mg/m <sup>2</sup> (day1),VCR:1.4mg/m <sup>2</sup> (day1), 14 PCZ(p.o):100mg/m <sup>2</sup> (day1-7(奇数サイクルのみ)), 1クール:14日
血液·腫瘍内科	悪性リンハ <sup>°</sup> 腫:FL	《ML:FL》☆ガザイバ(2コース以降)	【7セトアミノフェン】500mg(day1.8.15), がザイハ:1000mg/body(初回コースのみday1.8.15投与,2コース目以降day1), ケール日数[CHOP.CVP併用療法21日ハンダムスチン併用療法28日], ※2コース目以降各併用療法に合わせたday1に投与を行う。 (最大適応回数・・・CHOP.CVP併用療法8回ハンダムスチン併用療法:6回), ※維持療法では2ヶ月に1回投与を最長2年繰り返す。 infusion reaction(Grade2以下)がザイハ投与を中断、回復後,投与中断前の半分以下の速度で投与を再開、その後infusion reactionが認められない場合は、最大225mL/hrまで可。 infusion reaction(Grade3)がザイハ投与を中断、回復後,投与中断前の半分以下かつ100mL/hr以下の速度で投与を再開、その後infusion reactionが認められない場合は、最大225mL/hrまで可次回投与は初回投与時の速度で行う
血液·腫瘍内科	悪性リンパ <sup>®</sup> 腫:FL	《ML:FL》☆ガザイバ(初回:day1)	【アセトアミノフェン】500mg(day1)がサイル:1000mg/body(初回コースのみday1.8.15投与,2コース目以降day1), ケール日数[CHOP,CVP併用療法:21日,ヘンダムスチン併用療法:28日], 7 ※2コース目以降、各併用療法に合わせたday1に投与を行う。 infusion reaction(Grade3以下)がサイル投与を中断,回復後,投与中断前の半分以下の速度で投与を再開、その後infusion reactionが認められない場合は、30分毎に12mL/hrずつ最大100mL/hrまで可
血液・腫瘍内科	悪性リンパ <sup>°</sup> 腫:FL	《ML:FL》☆ガザイバ(初回:day8・15)	【アセドアミノフェン】500mg(day1.8.15), がサイバ:1000mg/body(初回コースのみday1.8.15投与,2コース目以降day1), ケール日数[CHOP,CVP併用療法:21日ハンダムスチン併用療法:28日], ※2コース目以降各併用療法に合わせたday1に投与を行う。 (最大適応回数・・・CHOP,CVP併用療法:8回ハンダムスチン併用療法:6回), ※維持療法では2ヶ月に1回投与を最長2年繰り返す。 infusion reaction(Grade3以下)がサイバ投与を中断,回復後,投与中断前の半分以下の速度で投与を再開,その後infusion reactionが認められない場合は、30分毎に12mL/hrずつ最大100mL/hrまで可
血液·腫瘍内科	悪性リンパ <sup>°</sup> 腫:HD	《悪性リンパ <sup>°</sup> 腫:HD》(2週毎)Nivolumab240mg/body	infusion reactionを認めた場合、次回より前投薬としてアセトアミノフェンやシ・フェンヒト・ラミンの追加を考慮する。 体重30kg未満の場合、生食の希釈液を50mLに変更する。 Nivolumab:240mg/body(day1)。 1クール:14日
血液·腫瘍内科	悪性リンパ <sup>°</sup> 腫:HD	《悪性リンハ <sup>°</sup> 腫:HD》(3週毎)Pembrolizumab200mg/body	infusion reaction G2:投与中止,1hr以内に回復の場合,投与速度を50%減速して再開, infusion reaction経験例は次回より前投薬投与(レスケミン50mg,アセトアミノフェン500-1000mg), Pembrolizumab:200mg/body(day1), 1クール:21日

血液・腫瘍内科	悪性リンパ <sup>°</sup> 腫:HD	《悪性リンパ腫:HD》(4週毎)Nivolumab480mg/body	infusion reactionを認めた場合,次回より前投薬としてアセトアミノフェンやジフェンヒト・ラミンの追加を考慮する。 体重30kg未満の場合,生食の希釈液100mLから50mLを抜いて対応すること。 Nivolumab,480mg/body(day1),
血液·腫瘍内科	悪性リンパ <sup>°</sup> 腫:HD	《悪性リンパ <sup>*</sup> 腫:HD》(6週毎)Pembrolizumab400mg/body	1クール:28日 infusion reaction G2:投与中止,1hr以内に回復の場合,投与速度50%減速して再開, infusion reaction経験例は次回より前投薬投与(レスタミン50mg,アセトアミノフェン500-1000mg), Pembrolizumab:400mg/body(day1), 1ケール:42日
血液·腫瘍内科	悪性リンパ。腫:HD	《悪性リンパ <sup>®</sup> 腫:HD》ABVd	PSL:適宜, ADR:25mg/㎡(day1.15),BLM:9mg/㎡(day1.15),VBL:6mg/㎡(day1.15), DTIC:250mg/㎡(day1.15), 1クール:28日, 禁忌:他のアントラサイクリン系薬剤による前治療が限界量に達している場合, ダウノルビンン:25mg/kg,ドキソルビシン:500mg/㎡,エビルビシン:900mg/㎡,ピラルビシン:950mg/㎡,ミトキサントロン:160mg/㎡,イダルビシン:120mg/㎡,アクラルビシン:600mg/body
血液・腫瘍内科	悪性リンパ <sup>*</sup> 腫:HD	《悪性リンパ <sup>*</sup> 腫:HD》BEACOPP	ETP:100mg/m <sup>2</sup> (day1-3),CPA:650mg/m <sup>2</sup> (day1),ADR:25mg/m <sup>2</sup> (day1), VCR:1.4mg/m <sup>2</sup> (MAX2.0mg/body)(day8),BLM:10mg/m <sup>2</sup> (day8), 1クール:21日, 28 禁た他のアントラサイクリン系薬剤による前治療が限界量に達している場合, ダウノルビシン:25mg/kg,ドキソルビシン:500mg/m <sup>2</sup> ,エビルビシン:900mg/m <sup>2</sup> ,ビラルビシン:950mg/m <sup>2</sup> ,ミトキサントロン:160mg/m <sup>2</sup> ,イダ・ルビ・シン:120mg/m <sup>2</sup> ,アクラルビシン:600mg/body
血液・腫瘍内科	悪性リンハ <sup>°</sup> 腫:HD	《悪性リンハ <sup>°</sup> 腫:HD》CMOPP	PSL:適宜,CPA:650mg/㎡(day1.8),VCR:1.4mg/㎡(day1.8), 28 塩酸プロルハ・シン100mg/㎡分2-3(day1-14), 1クール:28日
血液·腫瘍内科	悪性リンパ <sup>°</sup> 腫:HD	《悪性リンパ腫: HD》アドセトリス	アドセトリス:1.8mg/kg(day1), 1カール:21日, アドセトリスの投与量が157mg/回以上の場合,生食250mLに変更が必要, アドセトリスの投与量が44mg/回以下の場合,生食50mLに変更が必要
血液·腫瘍内科	悪性リンパ <sup>*</sup> 腫:HD	《悪性リンパ腫:HD》アドセトリス+AVD【アプレピタント】	【アプレビタント】125mg(day1.15),80mg(day2.3.16.17)、【デカト「ロン】8mg(day2.3.4.16.17.18)、 ADR:25mg/mi(day1.15),VBL:6mg/mi(day1.15),DTIC:375mg/mi(day1.15)、 アドセトリス:1.2mg/kg(day1.15)、 1クール:28日,最大6コースまで、 禁忌・他のアントラサイクリン系薬剤による前治療が限界量に達している場合、 28 ダウノルビジン:25mg/kg、ドキソルビジン:500mg/mi、エピルビジン:900mg/mi、ピラルビジン:950mg/mi、ミトキサントロン:160mg/mi、イタ・ルビジン:120mg/mi、アクラルビジン:600mg/body、アドセトリス・体重が100kgを超える場合は、最大100kgとして計算、アドセトリスの投与量が157mg/回以上の場合、生食250mLに変更が必要、アドセトリスの投与量が44mg/回以上の場合、生食50mLに変更が必要、 day2以降、day16以降G-CSF使用考慮
血液·腫瘍内科	悪性リンハ <sup>°</sup> 腫 : indolent	《ML:indolent》CVP療法	PSL:適宜,点滴(day1),経口(day2-5),Dr判断 21 CPA:750mg/㎡(day1),VCR:1.4mg/㎡(max2.0mg/body)(day1), 1クール:21日
血液•腫瘍内科	悪性リンハ <sup>°</sup> 腫 : indolent	《ML:indolent》トレアキシン120【アプ・レヒ・タント】	【アプレピタント】125mg(day1),80mg(day2,3), 21 トレアキシン:120mg/㎡(day1.2), 1クール:21日
血液•腫瘍内科	悪性リンハ <sup>°</sup> 腫 : indolent	《ML:indolent》トレアキシン90【アプレピタント】	【アプレピタント】125mg(day1),80mg(day2,3), 28 トレアキシン:90mg/㎡(day1.2), 1クール:28日
血液·腫瘍内科	悪性リンパ <sup>°</sup> 腫:LBL	《ML:LBL》HDMTX+HDAra-C(サイド のみ)	MTX:200mg/㎡(急速)(day1),MTX:800mg/㎡(持続)(day1), AraC:2000mg/㎡/回(day2(1回),day3(2回),day4(1回)), ★60歳以上AraC:1g/㎡, 1カール:28日
血液•腫瘍内科	悪性リンハ <sup>°</sup> 腫:LBL	《ML:LBL》HDMTX+HDAra-C(サイドのみ・60歳以上)	MTX:200mg/㎡(急速)(day1),MTX:800mg/㎡(持続)(day1), 28 AraC:1000mg/㎡/回,(day2(1回),day3(2回),day4(1回)), 1カール:28日
血液·腫瘍内科	悪性リンハ <sup>*</sup> 腫:LBL	《ML:LBL》Hyper-CVAD(サイドのみ)	CPA:300mg/m <sup>2</sup> /回 1日2回(day1-3),VCR:1.4mg/m <sup>2</sup> (day4.11), ADR:50mg/m <sup>2</sup> (day4), 1クール:28日, 28 ※MTX(it):12mg/body(day2),Ara-C(it):100mg/body(day7)併用可, 禁忌・他のアントラサイクリン系薬剤による前治療が限界量に達している場合, ダウノルビシン:25mg/kg,ドキソルビシン:500mg/m <sup>2</sup> ,エピルビシン:900mg/m <sup>2</sup> ,ピラルビシン:950mg/m <sup>2</sup> ,ミトキサントロン:160mg/m <sup>2</sup> ,イダルビシン:120mg/m <sup>2</sup> ,アクラルビシン:600mg/body

血液·腫瘍内科	悪性リンパ <sup>°</sup> 腫 : Mantle	《ML:Mantle》BAC療法【アプレピタント】	28	*RIT併用, 【アプレビタント】125mg(day1),80mg(day2,3), トレアキシン:70mg/㎡(day1.2),Ara-C:800mg/㎡(day1-3), PSL:適宜, 1クール:28日
血液·腫瘍内科	悪性リンパ <sup>®</sup> 腫:Mantle	《ML:Mantle》HDMTX+HDAra-C	28	MTX:200mg/㎡(急速)(day1),MTX:800mg/㎡(持続)(day1), AraC:2000mg/㎡/回(day2(1回),day3(2回),day4(1回)), 1カール:28日
血液·腫瘍内科	悪性リンパ <sup>°</sup> 腫 : Mantle	《ML:Mantle》Hyper-CVAD	28	CPA:300mg/m²/回,1日2回(day1-3),ADR:16.6mg/m²(持続)(day4-6),   VCR:1.4mg/m²(max2.0mg/body)(day4.11),DEX:39.6mg/body(day1-4.11-14),   メスナ:300mg/m²/回1日2回,   1プール:28日,   禁忌:他のアントラサイクリン系薬剤による前治療が限界量に達している場合,   ダウノルビ・シン:25mg/kg,ドキソルビ・シン:500mg/m²,エビルビ・シン:900mg/m²,ビラルビ・シン:950mg/m²,ミトキサントロン:160mg/m²,イダルビ・シン:120mg/m²,アクラルビ・シン:600mg/body
血液·腫瘍内科	悪性リンパ <sup>°</sup> 腫 : Mantle	《ML:Mantle》V-CAP療法	21	ボルテソミフ::1.3mg/m²(day1.4.8.11),CPA:750mg/m²(day1),ADR:50mg/m²(day1), PSL:適宜,点滴(day1),経口(day2-5), 1カール・21日 禁忌:他のアントラサイクリン系薬剤による前治療が限界量に達している場合, ダウルド・シン:25mg/kg,ドキソルビ・シン:500mg/m²,エビルビ・シン:900mg/m²,ビラルビ・シン:950mg/m²,ミトキサントロン:160mg/m²,イダルビ・シン:120mg/m²,アクラルビ・シン:600mg/body
血液·腫瘍内科	悪性リンハ <sup>°</sup> 腫 : Mantle	《ML:Mantle》トレアキシン120〈血・103〉【アプレピタント】	21	【アプレビ・タント】125mg(day1),80mg(day2,3), トレアキシン:120mg/ m²(day1.2), 1クール:21日
血液·腫瘍内科	悪性リンハ <sup>°</sup> 腫 : Mantle	《ML:Mantle》トレアキシン90〈血・103〉【アプレピタント】		【アプレビ・タント】125mg(day1),80mg(day2,3), トレアキシン:90mg/㎡(day1.2), 1クール:28日
血液•腫瘍内科	悪性リンパ <sup>°</sup> 腫:Mantle	《ML:Mantle》フルダラ点滴単独療法〈血・103〉	28	「フルジョン M255mg/㎡(day1−5), 「フルダラン25mg/㎡(day1−5), 1クール-28日
血液·腫瘍内科	悪性リンパ。腫:NK	《悪性リンパ <sup>®</sup> 腫:NK(鼻型)》RT-2/3DeVIC(補液なし)	21	DEX:33mg/body(day1-3),ETP:67mg/m <sup>2</sup> (day1-3),IFM:1g/m <sup>2</sup> (day1-3),CBDCA:200mg/m <sup>2</sup> (day1),1ケール:21日,イホマイドによる出血性膀胱炎予防のため、1日2000mL以上程度の輸液を行い、尿のアルカリ化も行う、放射線治療と2/3DeVICは同日に開始するか、放射線治療開始日と2/3DeVIC療法開始日のずれが7日以内となるように開始することが望ましい、放射線治療は、stageIEなら総線量50Gy/25Fr:5週間、stageIIEなら総線量50.4Gy/28Fr:6週間
血液·腫瘍内科	悪性リンパ <sup>°</sup> 腫:NK	《悪性リンパ <sup>®</sup> 腫:NK》SMILE(補液・ロイコホ <sup>*</sup> リン・ウロミテキサンあり)	28	IFM:1.5g/㎡(day2-4), MTX:2g/㎡(day1),ウιミテキサン:300mg/㎡/回,1日3回, ETP:100mg/㎡(day2-4), L-ASP:6000単位/㎡(day8.10.12.14.16.18.20), 1クール:28日
血液•腫瘍内科	悪性リンパ <sup>°</sup> 腫:NK	《悪性リンパ <sup>®</sup> 腫:NK》SMILE(補液なし)	28	IFM:1.5g/㎡(day2-4),MTX:2g/㎡(day1), ETP:100mg/㎡(day2-4),L-ASP:6000単位/㎡(day8.10.12.14.16.18.20), 1クール:28日
血液·腫瘍内科	悪性リンパ <sup>°</sup> 腫 : PTCL	《悪性リンパ <sup>®</sup> 腫:PTCL》アト <sup>*</sup> セトリス		アト・セトリス:1.8mg/kg(day1), 1クール:21日, アト・セトリスの投与量が157mg/回以上の場合、生食250mLに変更が必要, アト・セトリスの投与量が44mg/回以下の場合、生食50mLに変更が必要
血液•腫瘍内科	悪性リンパ。腫:PTCL	《悪性リンパ腫:PTCL》イストダックス(患者限定)	28	イストダックス:14mg/㎡(day1.8.15), 1クール:28日
血液·腫瘍内科	悪性リンパ <sup>°</sup> 腫:PTCL	《悪性リンパ <sup>®</sup> 腫:PTCL》シ <sup>*</sup> フォルダ(患者限定)	49	【葉酸】パンビタン2g(連日).【VitB12】メチコバール2A(8-10週毎)初回投与10日以上前-最終投与後30日目まで, ジフォルタ:30mg/m²(day1.8.15.22.29.36), 1クール:49日
血液·腫瘍内科	悪性リンパ <sup>°</sup> 腫 : Rituxan	《ML:【BS】リツキシマフ <sup>*</sup> 》☆RIT療法(2回目以降)	7	【アセトアミノフェン】500mg1T(day1)、[レスタミン】10mg5T(day1)、 RIT希釈用生食量は変更しない、 RIT:375mg/㎡(100mg/body→残)(day1)、 1クール:7日
血液·腫瘍内科	悪性リンハ <sup>°</sup> 腫 : Rituxan	《ML:【BS】リツキシマフ <sup>*</sup> 》☆RIT療法(2回目以降・急速点滴)BSA1.5以上		【アセトアミノフェン】500mg1T(day1),【レスタミン】10mg5T(day1), RIT:375mg/㎡(day1), 1クール:7日
血液·腫瘍内科	悪性リンパ <sup>°</sup> 腫 : Rituxan	《ML:【BS】リツキシマフ・》》☆RIT療法(2回目以降・急速点滴)BSA1.5未満		【アセトアミノフェン】500mg1T(day1),【レスタミン】10mg5T(day1), RIT:375mg/㎡(day1), 1クール:7日
血液·腫瘍内科	悪性リンパ <sup>°</sup> 腫 : Rituxan	《ML:【BS】リツキシマフ <sup>*</sup> 》☆ RIT療法(Bulky)	2	【アセトアミノフェン】500mg1T(day1)、[レスタェン】10mg5T(day1)、 RIT希釈用生食量は変更しない、 RIT:100mg/body(day2)、 1クール:2日

			【アセトアミノフェン】500mg1T(day1)、【レスタミン】10mg5T(day1)。
, , , , , ,	The second	## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##	「アセトミノエフ」300mg1(day1)、Lレスタミン】10mg5(day1)、 「RIT希釈用生食量は変更しない.
血液·腫瘍内科	悪性リンパ腫:Rituxan	《ML:【BS】リツキシマフ <sup>*</sup> 》☆RIT療法(初回)	7   RIT 375mg/m(25→75→100mg/body→残)(day1),
			19-ル:7日
			【アセトアミノフェン】500mg1T(day1)、【レスタミン】10mg5T(day1),
血液•睡瘪内科	悪性リンパ <sup>°</sup> 腫:Rituxan	《ML: Rituxan》☆RIT療法(2回目以降)	<sub>7</sub> RIT希釈用生食量は変更しない,
皿/区 厘/物ド11イ	心工/// 雇 . Nicuxan	《MIC.TITUANI》《TITT》原丛(2回日久)	' RIT:375mg/ <u>m²(100mg</u> /body→残)(day1),
			17-ル:7日,1週間間隔
	##### °0# =:	// A D D	【アセトアミノフェン】500mg1T(day1)、【レスタミン】10mg5T(day1)、
皿液• 腫腸内科	悪性リンパ。腫:Rituxan	《ML:Rituxan》☆RIT療法(2回目以降・急速点滴)BSA1.5以上	7 RIT:375mg/ m²(day1).
			1/-ル:7日,1週間間隔で 「Rable 27-12-17-17-17-17-17-17-17-17-17-17-17-17-17-
布法 医原内科	悪性リンパ 腫 : Rituxan	《ML: Rituxan》☆RIT療法(2回目以降·急速点滴)BSA1.5未満	【アセトアミノフェン】500mg1T(day1),【レスタミン】10mg5T(day1), 7 RIT:375mg/㎡(day1),
皿/仪 理/ 個/ / / / / /	志注リノハ 腫:Rituxari	《ML. Rituxan》以RIT派法(2回日以降·志还总向/DSAT.5不向	7 R1.375mg/ m(day1), 1クール:7日.1週間間隔で
			「アセトアミノフェン】500mg1T(day1)、【レスタミン】10mg5T(day1)、
			RIT希釈用生食量は変更しない。
血液・腫瘍内科	悪性リンハ <sup>®</sup> 腫:Rituxan	《ML:Rituxan》☆RIT療法(Bulky)	RIT:100mg/body(day2).
			11-1-1-2F
			【7セトアミノフェン】500mg1T(day1)、【レスタミン】10mg5T(day1).
<b>布法 医原内科</b>	而休以。"哇 Du	/M P:	RIT希釈用生食量は変更しない。
皿液•	悪性リンパ。腫:Rituxan	《ML:Rituxan》☆RIT療法(初回)	$^{\prime}$ RIT:375mg/m $^{\prime}$ (25 $\rightarrow$ 75 $\rightarrow$ 100mg/body $\rightarrow$ 残)(day1),
			1/2-ル:7日,1週間隔で
而游, 睡疸内科	悪性リンパ <sup>®</sup> 腫:salvage	《ML:salvage》2CdA+CPT11+Dex療法	2CdA:0.12mg/kg(day1-3),CPT11:80mg/㎡(day1),
皿/汉 " 胜 7 家 17 17 17	志(エリンハ 産 . Salvage	WIL. Salvage // ZOUA OF TIT DEXT /A	
血液•睡疸肉科	悪性リンパ。腫:salvage	《ML:salvage》CHASE療法	21 ETP:100mg/m²(day1-3),CPA:1200mg/m²(day1),Ara-C:2000mg/m²(day2.3),
皿/汉 厘/物ド11イ	心上777 産 . Salvage	《MIL.Salvage》OTIAGE/泉/丛	19-1x:21日
血液•睡瘍内科	悪性リンパ <sup>®</sup> 腫:salvage	《ML:salvage》DHAP療法(cis24時間・補液なし)	28 CDDP:100mg/㎡(day1),Ara-C:2000mg/㎡/回1日2回(day2), 1クール:28日
	75.12 / F. 1 / 12 : 54.1 4 8 5	(IIII ) (IIII) (IIII) (IIII)	
			VCR:0.4mg/m²(day1-4),ADR:10mg/m²(day1-4),CPA:750mg/m²(day5),
			ETP:50mg/m²(day1-4),PSL:60mg/m²(day1-5),
血液·腫瘍内科	悪性リンパ <sup>°</sup> 腫:salvage	《ML:salvage》EPOCH療法	1/2-ル:21日, 21 株 のアリニサイル)
			* 禁忌:他のアントラサイクリン系薬剤による前治療が限界量に達している場合。
			ダ <sup>*</sup> ウノルビ <sup>*</sup> シン:25mg/kg,ド <sup>*</sup> キソルビ <sup>*</sup> シン:500mg/㎡,エヒ <sup>®</sup> ルヒ <sup>*</sup> シン:900mg/㎡,ヒ <sup>®</sup> ラルヒ <sup>*</sup> シン:950mg/㎡,ミトキサントロン:160mg/㎡,イダ <sup>*</sup> ルヒ <sup>*</sup> シン:120mg/㎡,アクラルヒ <sup>*</sup> シン:600mg/body
			21   Ab
血液•腫瘍内科	悪性リンパ。腫:salvage	《ML:salvage》ESHAP療法	21 17—1/21 B
			GEM:1000mg/m²(day1.8),DEX:33mg/body(day1),40mg/body(day2-4 p.o),CDDP:75mg/m²(day1),77°bt°32\h125mg(day1),80mg(day2.3),
	== 44.1. °n== .	"	次クール NEUT<1000 又はPLT<10万 1w延期.dav1 CDDP:Cr≥2.26中止.Cr=1.58-2.26 75%
血液•腫腸内科	悪性リンパ腫:salvage	《ML:salvage》GDP療法【アプレピタント】	21 day8 NEUT<500又はPLT<5万 中止.NEUT<500-1000又はPLT<5-10万 GEM75%
			1/2ール:21日
五法 医原虫科	而此以。"哇	// Norwest	GEM:1000mg/m²(day1.8.15),
皿液•腥湯內科	悪性リンパ <sup>®</sup> 腫:salvage	《ML:salvage》GEM単独療法	28 GEM:1000mg/㎡(day1.8.15), 1クール:28日
			IFM:1.7g/m²(day1-3),CBDCA:AUC5(day1),ETP:100mg/m²(day1-3),
血液·腫瘍内科	悪性リンパ <sup>°</sup> 腫:salvage	《ML:salvage》ICE療法	21 ウロミテキサン:増減可,
			1クール:21日
			MTX:20mg/body(day1.分2),HC:100mg/body(day2),VCR:1mg/body(day2),Sobuzoxane(^うりじ):400mg/body(day3.4,分1
血液•腫瘍内科	悪性リンパ <sup>®</sup> 腫:salvage	《ML:salvage》MTX-HOPE療法	14 夕),ETP:25mg/body(day3.4,分1夕),
			17-11:14~21日
			ETP:150mg/m²(day1),MIT:9mg/m²(day1),
<b>布法 時点中型</b>	再件15.n°暗。	// M	1/5-1/
Ⅲ液•艃揚闪科	悪性リンパ <sup>®</sup> 腫:salvage	《ML:salvage》MVP療法	21 禁忌・他のアントラサイクリン系薬剤による前治療が限界量に達している場合。
			タ <sup>*</sup> ウノルビ <sup>*</sup> シン:25mg/kg,ド <sup>*</sup> キソルビ <sup>*</sup> シン:500mg/m <sup>*</sup> ,エヒ <sup>*</sup> ルヒ <sup>*</sup> シン:900mg/m <sup>*</sup> ,と <sup>*</sup> ラルヒ <sup>*</sup> シン:950mg/m <sup>*</sup> ,ミトキサントロン:160mg/m <sup>*</sup> ,イタ <sup>*</sup> ルヒ <sup>*</sup> シン:120mg/m <sup>*</sup> ,アクラルヒ <sup>*</sup>
			ジン:600mg/body [177 VL ラファ]120mg(uay1,oumg(uay2,o),[7 ピアトラファンフェク]000mg F1(uay1,2),[VAステン]10mgの1(uay1,2),[V1 市所(市工長里は変更しな
			し、RIT:375mg/m²(100mg/body→残)(day1),トレアキシン:90mg/m²(day1,2),ポライビー:1.8mg/kg(day2),
			1クール:21日,
而液•暉瘟内科			*6回まで,
	悪性リンパ <sup>°</sup> 腫:salvage	《ML:salvage》RIT+トレアキシン90+ポライビー(患者限定)【アプレピタント】	21 ポライビーの投与量が72mg未満の場合は生食の希釈液を50mLに変更する。
/汉 //王/勿 / <sup>3</sup> 17千	ルコエノノハ 原王 . Salvage	WINE : Salvago // イロ・アンノイフンSO・中 / TE (活力 PX AC/L/ / VC )ンド	<sup>21</sup> ポライビーの投与量が270mgを超える場合は生食の希釈液を250mLに変更する,
			infusion reactionG1又はG2:G1又はペースラインハニ回復するまで休薬又は投与速度を下げる回復した場合は元の速度で再開
			infusion reactionG3:G1又はベースラインに回復するまで休薬,回復した場合は1/2の投与速度で再開,30分毎に50mg/時ずつ速度アップ可
			能
	1		information OATM Entrie

			[77-91   \$ by [74.05   /1   4) 00   /1   00 )
血液・腫瘍内科	悪性リンパ <sup>°</sup> 腫 : salvage	《ML:salvage》トレアキシン90(ポライビー併用)【アプレピタント】	【アプレピタント】125mg(day1),80mg(day2,3), トレアキシ:90mg/㎡(day1.2), 21   1クール:21日, ※ボライビーと併用のみで使用, *6回まで,
血液・腫瘍内科	悪性リンパ <sup>°</sup> 腫:salvage	《ML:salvage》ホ <sup>*</sup> ライヒ <sup>*</sup> ー	17 ピッシンフ』souring in (uay in, puxxxxy fromgo in (uay in, m ynt = n.t.omg/ kg (uay in, n.t.om
血液·腫瘍内科	悪性リンパ。腫:その他	《ML》エプコリタマフ・(10コース以降)(患者限定)	エプコリタマフ:48mg/body(day1), 28 1クール:28日, 前回投与後にGrade2-3のCRSがあらわれた場合.デカドロン4mg4T(day1-4)(day1:エプコリタマブの60分前に投与),Grade4の場合は中止
血液·腫瘍内科	悪性リンパ。腫:その他	《ML》ェフ <sup>°</sup> コリタマフ <sup>°</sup> (1コース)(患者限定)	エプコリタマプ:0.16mg/body(day1),0.8mg/body(day8),48mg/body(day15,22), 【デカドロン]4mg4T(day1-4,day8-11,day15-18,day22-25), 28【アセトアミノフェン]500mg2T(day1,8,15,22),[レスタミン]10mg5T(day1,8,15,22), 1クール28日、 ※原則入院で投与すること,特にday15は入院必須
血液・腫瘍内科	悪性リンパ。腫:その他	《ML》エプ・コリタマブ(2~3コース)(患者限定)	エプコリタマフ:48mg/body(day1,8,15,22), 1クール:28日, 前回投与後にGrade2-3のCRSがあらわれた場合,デカドロン4mg4T(day1-4,day8-11,day15-18,day22-25)(day1,8,15,22:エプコリタマブの60分前に投与)、Grade4の場合は中止 コリタマブ・の60分前に投与、Grade4の場合は中止
血液•腫瘍内科	悪性リンパ腫:その他	《ML》エプ <sup>°</sup> コリタマプ <sup>*</sup> (4~9コース)(患者限定)	28 前回投与後にGrade2−3のCRSがあらわれた場合,デカドロン4mg4T(day1−4,day15−18)(day1,15:エプコリタマプの60分前に投与),Grade4の場
血液・腫瘍内科	悪性リンパ。腫:リンパ。腫 it	《ML: 髄注it》☆髄注(Hyper CVAD)	MTX:12mg/body(day2),PSL:40mg/body(day2), 21 Ara-C:100mg/body(day7),PSL:40mg/body(day7), 1カール:21日
血液・腫瘍内科	悪性リンパ。腫:リンパ。腫 it	《ML:髓注it》☆髓注AraC〈血·906〉	7 Ara-C:40mg/body(day1),PSL:10mg/body(day1),
血液•腫瘍内科	悪性リンパ。腫:リンパ。腫 it	《ML: 髄注it》☆髄注AraC+MTX(患者限定)	7 MTV:15mg/hody/dov1) $\Lambda_{ro}$ C:40mg/hody/dov1) PSI:10mg/hody/dov1) $1/L$ II:7 $\Box$
血液•腫瘍内科	悪性リンパ。腫:リンパ。腫 it	《ML: 髓注it》☆髓注MTX(患者限定)	MTX.15mg/body(day1),PSL:40mg/body(day1),  17 // -/ 121: H
血液·腫瘍内科	急性リンパ性白血病	《ALL:ALL202-O》維持	VCR:1.3mg/㎡(day1),PSL(iv or po):60mg/㎡(day1-5), MTX(po):20mg/㎡(day1.8.15.22), 6-MP(po):60mg/㎡寝る前(day1-28), 1クール:28日
血液·腫瘍内科	急性リンパ性白血病	《ALL:ALL202-O》寛解導入 60-64歳	CPA:800mg/m²(day1),DNR:30mg/m²(day1-3),VCR:1.3mg/m²(day1,8,15,22), L-ASP:3000K,U./m²(day9,11,13,16,18,20),PSL:適宜, 1クール:28日, 禁忌:他のアントラサイクリン系薬剤による前治療が限界量に達している場合, ダウノルビジン:25mg/kg,ドキソルビジン:500mg/m²,エピルビジン:900mg/m²,ピラルビジン:950mg/m²,ミトキサントロン:160mg/m²,イダ・ルビジン:120mg/m²,アクラルビジン:600mg/body
血液・腫瘍内科	急性リンパ性白血病	《ALL:ALL202-O》寛解導入 60歳未満	CPA:1200mg/㎡(day1),DNR:60mg/㎡(day1-3),VCR:1.3mg/㎡(day1,8,15,22), L-ASP:3000K,U./㎡(day9,11,13,16,18,20),PSL:適宜, 1クール:28日, 禁忌:他のアントラサイクリン系薬剤による前治療が限界量に達している場合, ダウルビンン:25mg/kg,ドキソルビシン:500mg/㎡,エビルビシン:900mg/㎡,ピラルビシン:950mg/㎡,ミトキサントロン:160mg/㎡,イダルビシン:120mg/㎡,アクラルビシン:600mg/body
血液•腫瘍内科	急性リンパ性白血病	《ALL:ALL202-O》地固めC1 25-60歳	AraC:2000mg/m <sup>2</sup> /回1日2回(day1-3), 28 ETP:100mg/m <sup>2</sup> (day1-3),IT(MTX15mg/body+DEX4mg/body)(day1), 1クール:28日
血液·腫瘍内科	急性リンパ性白血病	《ALL:ALL202-0》地固めC2(MTX0.5g+VCR+6MP)輸液あり	VCR:1.3mg/ m²(day1.15),MTX:500(100:400)mg/ m²(day1.15), 28 6MP(po):25mg/ m²(day1-21),IT(MTX15mg/body+DEX4mg/body)(day1.15),   1クール:28日

			VCR:1.3mg/m²(day1.15),MTX:500(100:400)mg/m²(day1.15),
血液•腫瘍内科	急性リンパ性白血病	《ALL: ALL202-O》地固めC2(MTX0.5g+VCR+6MP)輸液なし	28 IT(MTX15mg/body,DEX4mg/body)(day1.15),
血液·腫瘍内科	急性リンパ性白血病	《ALL:ALL202-O》地固めC2(MTX3g+VCR+6MP)輸液あり	1クール:28日   VCR:1.3mg/㎡(day1.15),MTX:3g/㎡(day1.15),   28 6MP(p.o.):25mg/㎡(day1-21),   1クール:28日
血液・腫瘍内科	急性リンパ性白血病	《ALL: ALL202-O》地固めC2(MTX3g+VCR+6MP)輸液なし	VCR:1.3mg/m'(day1.15),MTX:3g/m'(50歳以上1.5g/m')(day1.15), 6MP(po):25mg/m'(day1-21), MTX(it):15mg/body,DEX(it):4mg/body:MTX開始後2時間-終了時までに(day1.15), 1クール:28日
血液·腫瘍内科	急性リンパ性白血病	《ALL:ALL202-O》地固めC3	VCR:1.3mg/m²(day1.8.15),ADR:30mg/m²(day1.8.15), DEX:10mg/m²(day1-8.15-22),CPA:1000mg/m²(day29), 6-MP:60mg/m²(day29-42),AraC:75mg/m²(day29-33.36-40),IT-Triple:(day1.29), 42 1ケール:42日, 禁忌:他のアントラサイクリン系薬剤による前治療が限界量に達している場合, ダウルにシン:25mg/kg,ドキリルビシン:500mg/m³,アクラルヒ シン:600mg/body
血液·腫瘍内科	急性リンパ性白血病	《ALL:ALL202-U》維持1・3	MTX:150mg/m²(day1.15.29),6MP(po):50mg/m²(day1-28), 35 IT-Triple(day29), 1クール:35日
血液·腫瘍内科	急性リンパ性白血病	《ALL:ALL202-U》維持2	VCR:1.5mg/㎡(Max2mg/body/回)(day1.8.15),CPA:600mg/㎡(day8), 28 L-ASP:6000K.U./㎡(day1.8.15),PSL(po):40mg/㎡(day1-14), 1ケール:28日
血液・腫瘍内科	急性リンパ性白血病	《ALL:ALL202-U》維持4	VCR:1.5mg/m²(day1.8.15),THP:25mg/m²(day8), L-ASP:6000K.U./m²(day1.8.15),PSL(po):40mg/m²(day1-14), 1クール:28日, 禁忌・他のアントラサイクリン系薬剤による前治療が限界量に達している場合, ダウナルビ`シン:25mg/kg,ドキソルビ`シン:500mg/m²,エピルビ`シン:900mg/m²,ピラルビ`シン:950mg/m²,ミトキサントロン:160mg/m²,イダルビ`シン:120mg/m²,アクラルビ`シン:600mg/body
血液·腫瘍内科	急性リンパ性白血病	《ALL:ALL202-U》寛解導入	MTX(it):12mg/body(day1),PSL:60mg/m <sup>2</sup> (day1-7),DEX:10mg/m <sup>2</sup> (day8-14), VCR:1.5mg/m <sup>2</sup> (day8.15.22.29),THP:25mg/m <sup>2</sup> (day8.9),CPA:1200mg/m <sup>2</sup> (day10), L-ASP:6000U/m <sup>2</sup> (day15.17.19.21.23.25.27.29),PSL(po):40mg/m <sup>2</sup> (day15-28),IT-Triple, 35 1クール:35日, 禁忌:他のアントラサイクリン系薬剤による前治療が限界量に達している場合, ダ <sup>2</sup> ウナルビジン:25mg/kg,ドキリルビジン:500mg/m <sup>2</sup> ,エビルビジン:900mg/m <sup>2</sup> ,ビラルビジン:950mg/m <sup>2</sup> ,ミトキサントロン:160mg/m <sup>2</sup> ,イダ・ルビジン:120mg/m <sup>2</sup> ,アクラルビジン:600mg/body
血液·腫瘍内科	急性リンパ性白血病	《ALL: ALL202-U》再寛解導入	VCR:1.5mg/m'(day1.8.15),THP:25mg/m'(day1.8),
血液·腫瘍内科	急性リンパ性白血病	《ALL: ALL202-U》再地固め	CPA:750mg/m <sup>2</sup> (day1.8),THP:25mg/m <sup>2</sup> (day1-2), AraC:75mg/m <sup>2</sup> (day1-6.8-13),6MP(po):50mg/m <sup>2</sup> (day1-14), IT-Triple:(day1.8), 28 1ケール:28日, 禁忌:他のアントラサイクリン系薬剤による前治療が限界量に達している場合, ダウルビシン:25mg/kg,ドキソルビシン:500mg/m <sup>2</sup> ,エビルビシン:900mg/m <sup>2</sup> ,ビラルビシン:950mg/m <sup>2</sup> ,ミトキサントロン:160mg/m <sup>2</sup> ,イダルビシン:120mg/m <sup>2</sup> ,アクラルビジン:000mg/m <sup>2</sup> ,ビラルビシン:950mg/m <sup>2</sup> ,ミトキサントロン:160mg/m <sup>2</sup> ,イダルビシン:120mg/m <sup>2</sup> ,アクラルビジン:000mg/m <sup>2</sup> ,ビラルビシン:120mg/m <sup>2</sup> ,アクラルビジン:000mg/m <sup>2</sup> ,ビラルビシン:120mg/m <sup>2</sup> ,アクラルビジン:000mg/m <sup>2</sup> ,ビラルビシン:120mg/m <sup>2</sup> ,アクラルビジン:000mg/m <sup>2</sup> , ビラルビシン:120mg/m <sup>2</sup> , アクラルビジン:000mg/m <sup>2</sup> , ビラルビシン:120mg/m <sup>2</sup> , アクラルビジン:000mg/m <sup>2</sup> , ビラルビシン:120mg/m <sup>2</sup> , ビラルビシン:120mg/m <sup>2</sup> , ビールビシン:120mg/m <sup>2</sup> , ビールビールビールビールビールビールビールビールビールビールビールビールビールビ
血液·腫瘍内科	急性リンパ性白血病	《ALL:ALL202-U》聖域	27:00/mg/ body MTX:3000mg / m²(day1.8),IT−Triple(day2.9), 1
血液·腫瘍内科	急性リンパ性白血病	《ALL:ALL202-U》地固め	CPA:750mg/m²(day1.8),THP:25mg/m²(day1.2), AraC:75mg/m²(day1-6.8-13), 6MP(po):50mg/m²(day1-14), IT-Triple(day1.8), 28 1クール:28日, 禁忌:他のアントラサイクリン系薬剤による前治療が限界量に達している場合, ダウルに・シン:25mg/kg,ドキツルビ・シン:500mg/m²,エピルビ・シン:900mg/m²,ピラルビ・シン:950mg/m²,ミトキサントロン:160mg/m²,イタ*ルビ・シン:120mg/m²,アクラルビ・シン:600mg/body

			VCR:1.3mg/m²(day1),PSL(po):60mg/m²(day2-5),
血液·腫瘍内科	急性リンパ性白血病	《ALL:Ph+ALL202》維持	28 イマチニフ:600mg/day(day1-28), 1クール:28日
血液·腫瘍内科	急性リンパ性白血病	《ALL:Ph+ALL202》寛解導入 15-60歳未満	CPA:1200mg/m <sup>2</sup> (day1),DNR:60mg/m <sup>2</sup> (day1-3),VCR:1.3mg/m <sup>2</sup> (day1,8,15,22), PSL適宜、イマチニブ:600mg/body(day1-63), 19ール:28日、 禁忌・他のアントラサイクリン系薬剤による前治療が限界量に達している場合、 ダウノルビシン:25mg/kg,l <sup>2</sup> キソルビシン:500mg/m <sup>2</sup> 、エビルビシン:900mg/m <sup>2</sup> 、ドラルビジン:950mg/m <sup>2</sup> 、ミトキサントロン:160mg/m <sup>2</sup> 、イダ・ルビジン:120mg/m <sup>2</sup> 、アクラルビジン:500mg/body
血液·腫瘍内科	急性リンパ性白血病	《ALL:Ph+ALL202》寛解導入 60-64歳	CPA:800mg/m²(day1),DNR:30mg/m²(day1-3),VCR:1.3mg/m²(day1.8.15.22), PSL適宜.イマチニブ:600mg/body(day1-63), 1クール:28日、 禁忌・他のアントラサイクリン系薬剤による前治療が限界量に達している場合。 ダウノルビンン:25mg/kg,ドキソルビンン:500mg/m³,エビルビンン:900mg/m³,ビラルビンン:950mg/m³,ミトキサントロン:160mg/m³,イダルビンン:120mg/m³,アクラルビンン:500mg/body
血液•腫瘍内科	急性リンパ性白血病	《ALL:Ph+ALL202》地固めC1 HDMA(輸液あり)	28 MTX:1g(100mg+900mg)/㎡(day1),AraC:2g/㎡/回1日2回(day2-4), 1クール:28日
血液·腫瘍内科	急性リンパ性白血病	《ALL:Ph+ALL202》地固めC1 HDMA(輸液なし)	MTX:1g(100mg+900mg)/㎡(day1),AraC:2g(60歳以上1g)/㎡/回1日2回(day2-4), 28 髄注MTX15mg/body,AraC40mg/body,DEX3.3mg/body:適宜, 1クール:28日
血液·腫瘍内科	急性骨髄性白血病	《AML:AML201》寛解導入A(IDA+AraC 3+7)	AraC:100mg/m²(day1-7),IDR:12mg/m²(day1-3), 1ケール:28日, 28 禁忌:他のアントラサイクリン系薬剤による前治療が限界量に達している場合, ダウノルビシン:25mg/kg,ドキツルビシン:500mg/m³,エビルビシン:900mg/m³,ビラルビシン:950mg/m³,ミトキサントロン:160mg/m³,イダ・ルビ・シン:120mg/m³,アクラルビ シン:600mg/body
血液·腫瘍内科	急性骨髓性白血病	《AML:AML201》寛解導入B(DNR+AraC 5+7)	AraC:100mg/m²(day1-7),DNR:50mg/m²(day1-5), 1ケール:28日, 28 禁忌:他のアントラサイクリン系薬剤による前治療が限界量に達している場合, ダウノルビンン:25mg/kg,ドキソルビンン:500mg/m³,エビルビンン:900mg/m³,ビラルビンン:950mg/m³,ミトキサントロン:160mg/m³,イダルビンン:120mg/m³,アクラルビ ンン:600mg/body
血液•腫瘍内科	急性骨髄性白血病	《AML:AML201》地固めC(HDAC)	28 AraC:2000mg/㎡/回 1日2回,(day1-5), 1クール:28日
血液·腫瘍内科	急性骨髓性白血病	《AML:AML201》地固めD1(MIT+AraC 3+5)	AraC:200mg/㎡(day1-5),MIT:7mg/㎡(day1-3), 1ケール:28日, 28 禁忌:他のアントラサイクリン系薬剤による前治療が限界量に達している場合, ずウノルビ・シン:25mg/kg,ドキソルビ・シン:500mg/㎡、エピルビ・シン:900mg/㎡、ピ・ラルビ・シン:950mg/㎡、ミトキサントロン:160mg/㎡、イダ・ルビ・シン:120mg/㎡、アクラルビ・シン:600mg/body
血液·腫瘍内科	急性骨髓性白血病	《AML:AML201》地固めD2(DNR+AraC3+5)	AraC:200mg/m <sup>2</sup> (day1-5),DNR:50mg/m <sup>2</sup> (day1-3), 1ケール:28日, 28 禁忌・他のアトラサイクリン系薬剤による前治療が限界量に達している場合, ダウノルビシン:25mg/kg,ドキソルビシン:500mg/m <sup>2</sup> ,エビルビシン:900mg/m <sup>2</sup> ,ビラルビシン:950mg/m <sup>2</sup> ,ミトキサントロン:160mg/m <sup>2</sup> ,イダルビシン:120mg/m <sup>2</sup> ,アクラルビ シン:600mg/body
血液•腫瘍内科	急性骨髄性白血病	《AML:AML201》地固めD3(ACR+AraC 5+5)	28 AraC:200mg/㎡(day1-5),ACR:20mg/㎡(day1-5), 15—从:28日
血液·腫瘍内科	急性骨髄性白血病	《AML:AML201》地固めD4(A-triple V)	AraC:200mg/㎡(day1-5),ETP:100mg/㎡(day1-5), 28 VCR:0.8mg/㎡(day8),VDS:2mg/㎡(day10), 1カール・28 日
血液•腫瘍内科	急性骨髄性白血病	《AML:LDAC》CAG療法 2hr div	28 AraC:10mg/m³/回 1日2回(day1-14),ACR:14mg/m³(day1-4.8-10), 1カール:28日
血液·腫瘍内科	急性骨髄性白血病	《AML:LDAC》CAG療法24hr div	AraC:20mg/㎡(day1-14),ACR:14mg/㎡(day1-4.8-10), 28 CSF:別処方で,投与指示確認, 1クール:28日
血液•腫瘍内科	急性骨髄性白血病	《AML:LDAC》LDAC+ベネトクラクス	【^ネトクラクス】1サイクル目:1日1回100mg(day1),200mg(day2),400mg(day3),600mg(day4以降),2サイクル目以降:1日1回600mg(連 28 日),AraC:20mg/m2(day1-10), 1クール:28日
血液·腫瘍内科	急性骨髓性白血病	《AML:LDAC》MetA療法	AraC:30mg/m²(day1-14),MIT:8mg/m²(day1-3), ETP:25mg/m²/回1日2回(day1-14), 1クール:28日, 禁患に他のアントラサイクリン系薬剤による前治療が限界量に達している場合, ずウルヒ*シン:25mg/kg,ドキリルビシン:500mg/m²,エピルビシン:900mg/m²,ピラルビシン:950mg/m²,ミトキサントロン:160mg/m²,イダ・ルビシン:120mg/m²,アクラルビ シン:600mg/body

血液・腫瘍内科	急性骨髄性白血病	《AML》アサ <sup>・</sup> シチシ <sup>・</sup> ン(点滴)+ヘ <sup>・</sup> ネトクラクス	【^*ネトクラクス】1サイクル目:1日1回100mg(day1),200mg(day2),400mg(day3以降連日),2サイクル目以降:1日1回400mg(連日),アザシチジン:75mg/ 28 ㎡(day1-7).
血液·腫瘍内科	急性骨髄性白血病	《AML》アサ <sup>・</sup> シチシ・ン(皮下)+ヘ・ネトクラクス	1クール:28日 【ヘ*ネトクラクス】1サイクル目:1日1回100mg(day1),200mg(day2),400mg(day3以降連日),2サイクル目以降:1日1回400mg(連日),アサ"シチシ"ン(皮 28 下):75mg/m²(day1-7),
血液·腫瘍内科	急性前骨髄性白血病	《APL ATO》ATO単独(寛解後療法)	1/ール:28日 三酸化ヒ素(ATO):0.15mg/kg(day1-5.8-12.15-19.22-26.29-33), 5週間の間に1日1回,合計25回投与
血液•腫瘍内科	急性前骨髄性白血病	《APL ATO》ATO単独(寛解導入)	7 三酸化上素(ATO):0.15mg/kg(day1),
血液•腫瘍内科	急性前骨髄性白血病	《APL ATO》ATO単独(地固め療法)	15   15   15   15   15   15   15   15
血液·腫瘍内科	急性前骨髄性白血病	《APL ATRA+ATO》ATO単独(維持療法)	三酸化ヒ素(ATO):0.15mg/kg1日1回(day1-5.8-12),
血液·腫瘍内科	急性前骨髄性白血病	《APL ATRA+ATO》ATO単独(寛解後療法)	一下ル25日   三酸化ヒ素(ATO):0.15mg/kg1日1回(day1-5.8-12.15-19.22-26),   1クール56日
血液•腫瘍内科	急性前骨髄性白血病	《APL ATRA+ATO》ATRA+ATO(寛解導入)	7
	急性前骨髄性白血病	《APL ATRA+ATO》ATRA+ATO(地固め療法)	56
	急性前骨髄性白血病	《APL:APL97》寛解導入:追加投与(IDR+AraC 2+5)	AraC:26.67mg/m <sup>2</sup> /回1日3回(day1-5),IDR:12mg/m <sup>2</sup> (day1-2), 17ール:28日, 28 禁忌:他のアントラサイクリン系薬剤による前治療が限界量に達している場合, ダウノルビラン:25mg/kg,ドキソルビラン:500mg/m <sup>2</sup> ,エピルビラン:900mg/m <sup>2</sup> ,ピラルビラン:950mg/m <sup>2</sup> ,ミトキサントロン:160mg/m <sup>2</sup> ,イタ・ルビラン:120mg/m <sup>2</sup> ,アクラルビラン:600mg/body
血液・腫瘍内科	急性前骨髄性白血病	《APL:APL97》寛解導入B(ATRA+IDA+AraC 2+5)	AraC:26.67mg/㎡/回1日3回(day1-5),IDR:12mg/㎡(day1-2), 1/1-ル:28日 28 禁忌:他のアントラサイクリン系薬剤による前治療が限界量に達している場合, ずウノルビシン:25mg/kg,ドキソルビシン:500mg/㎡,エビルビシン:900mg/㎡,ビラルビシン:950mg/㎡,ミトキサントロン:160mg/㎡,イダ・ルビ・シン:120mg/㎡,アクラルビ シン:600mg/body
血液·腫瘍内科	急性前骨髄性白血病	《APL:APL97》寛解導入C(ATRA+IDA+AraC 3+5)	AraC:33.33mg/㎡/回1日3回(day1-5),IDR:12mg/㎡(day1-3), 1/-ル:28日, 28 禁忌:他のアントラサイクリン系薬剤による前治療が限界量に達している場合, ずウルビジン:25mg/kg,ドキソルビジン:500mg/㎡,エビルビジン:900mg/㎡,ビラルビジン:950mg/㎡,ミトキサントロン:160mg/㎡,イダルビジン:120mg/㎡,アクラルビ ジン:600mg/body
血液·腫瘍内科	急性前骨髄性白血病	《APL:APL97》地固め1(MIT+AraC 3+5)	AraC:66.67mg/㎡/回1日3回(day1-5),MIT:7mg/㎡(day1-3), 1/1 - ル・28日, 28 禁忌:他のアントラサイクリン系薬剤による前治療が限界量に達している場合, ずウノルビ・シン:25mg/kg,ド・キソルビ・シン:500mg/㎡,エピッルビ・シン:900mg/㎡,ピラルビ・シン:950mg/㎡,ミトキサントロン:160mg/㎡,イダ・ルビ・シン:120mg/㎡,アクラルビ・シン:600mg/body
血液·腫瘍内科	急性前骨髓性白血病	《APL: APL97》地固め2(DNR+ETP+AraC)	AraC:46.67mg/m²/回1日3回(day1-5),DNR:50mg/m²(day1-3), ETP:100mg/m²(day1-5), 17ール:28日, 28 禁忌:他のアントラサイクリン系薬剤による前治療が限界量に達している場合, ずウノルビシン:25mg/kg,ドキソルビシン:500mg/m²,エビルビシン:900mg/m²,ビラルビシン:950mg/m²,ミトキサントロン:160mg/m²,イタ*ルビ・シン:120mg/m²,アクラルビ シン:600mg/body
血液·腫瘍内科	急性前骨髄性白血病	《APL:APL97》地固め3(IDR+AraC 3+5)	AraC:46.67mg/㎡/回1日3回(day1-5),IDR:12mg/㎡(day1-3), 17ール:28日, 28 禁忌:他のアントラサイクリン系薬剤による前治療が限界量に達している場合, ダウノルビ・シン:25mg/kg,ド・キソルビ・シン:500mg/㎡,エピ・ルヒ・シン:900mg/㎡,ピラルビ・シン:950mg/㎡,ミトキサントロン:160mg/㎡,イダ・ルヒ・シン:120mg/㎡,アクラルビ・シン:600mg/body
血液·腫瘍内科	血管外漏出(アントラサイクリン系)	☆血管外漏出(アントラサイクリン系): サピーン(患者限定)	(day1)血管外漏出後6hr以内:1000mg/㎡,(day2)day1と同時刻に:1000mg/㎡,MAX2000mg, 3 (day3)day1とほぼ同時刻に:500mg/㎡,MAX1000mg, *Ccr:40mL/min未満は50%減量
血液·腫瘍内科	血小板減少性紫斑症	《ITP:【BS】リツキシマフ <sup>*</sup> 》RIT療法(2回目以降)〈血·102〉	【アセトアミノフェン】500mg1T(day1)、【レスタミン】10mg5T(day1), 7 RIT希釈用生食量は変更しない, RIT:375mg/m²(100mg/body→残)(day1), 1クール:7日,1週間間隔
血液·腫瘍内科	血小板減少性紫斑症	《ITP:【BS】リツキシマフ <sup>*</sup> 》RIT療法(初回)〈血·102〉	【アセトアミノフェン】500mg1T(day1)、【レスタミン】10mg5T(day1)、 7 RIT希釈用生食量は変更しない、 RIT:375mg/㎡(25→75→100mg/body→残)(day1)、 1クール:7日,1週間隔で

血小板減少性紫斑症	《ITP:RITuxan》RIT療法(2回目以降)〈血·102〉	【アセトアミノフェン】500mg1T(day1)、【レスタミン】10mg5T(day1)。 RIT希邦用生食量(1変更しない。 RIT:375mg/㎡(100mg/body→残)(day1)。 1クールフ日・1週間間隔
血小板減少性紫斑症	《ITP:RITuxan》RIT療法(初回)〈血·102〉	【アセトアミ/フェン】500mg1T(day1)、【レスタミン】10mg5T(day1)、 RIT希邦用生食量は変更しない、 RIT:375mg/㎡(25→75→100mg/body→残)(day1)、 17-ル・フロ・1週間隔で
血小板減少性紫斑症	《TTP:【BS】リツキシマフ・》RIT療法(2回目以降)〈血・102〉	【アセトアミノフェン】500mg1T(day1)、[レスタミン】10mg5T(day1)、 RIT希邦用生食量は変更しない、 RIT:375mg/m(100mg/body→残)(day1)、 1クールフ日・1週間間隔
血小板減少性紫斑症	《TTP:【BS】リツキシマフ・》RIT療法(初回)〈血・102〉	【アセトアミ/フェン】500mg1T(day1)、【レスタミン】10mg5T(day1)、 RIT希邦用生食量は変更しない、 RIT:375mg/㎡(25→75→100mg/body→残)(day1)、 17-ル・フロ・1週間隔で
血小板減少性紫斑症	《TTP:RITuxan》RIT療法(2回目以降)〈血·102〉	【アセトアミノフェン】500mg1T(day1)、【レスタミン】10mg5T(day1)、 RIT希邦用生食量は変更しない、 RIT:375mg/m(100mg/body→残)(day1)、 19-ルフ日・1週間間隔
血小板減少性紫斑症	《TTP:RITuxan》RIT療法(初回)〈血·102〉	【アセトアミノフェン】500mg1T(day1)、【レスタミン】10mg5T(day1)。 RIT希釈用生食量は変更しない、 RIT:375mg/㎡(25→75→100mg/body→残)(day1)。 1クール:7日,1週間隔で
骨髄異形成症候群(MDS)	《MDS》アサ <sup>*</sup> シチシ <sup>*</sup> ン5+2(点滴)	7 サンチンン75mg/m(day1-5.8-9), 28 1クール:28日 1クール:28日
骨髓異形成症候群(MDS)	《MDS》アサ*シチシ*ン5+2(皮下)	77 ル-20日 27 デザンチジン(皮下):75mg/㎡(day1-5.8-9), 10-ル-28日 17-ル-28日
骨髄異形成症候群(MDS)	《MDS》アサ <sup>*</sup> シチン・ンフ(点滴)	77 ル.20日 27
骨髓異形成症候群(MDS)	《MDS》アサ*シチジ*ン7(皮下)	79 <sup>-</sup> ル:28日 28 7サジン(皮下):75mg/㎡(day1-7), 12-ル:28日 17-ル:28日
全身性ALアミロイドーシス	《全身性ALアミロイドーシス》DCyBorD(1~2コース)(患者限定)	でから、ファー・神川工工学では、 【デカトロン】4mg5T(12.8.9.15.16.22.23)、【アセトアミノフェン】1000mg1T(day1.8.15.22)、【レスタミン】10mg5T(day1.8.15.22)、【モンテルカスト】10mg1T(1 コース目day1のみ)、 ダラキューロ:1800mg/body(day1.8.15.22)、エント・キサン:300mg/m²(day1.8.15.22)、ベルケイト:1.3mg/m²(day1.8.15.22)、1ケール:28日、 ・ダラキューロ:Grade3のinfusion reactionが3回発現した場合あるいはGrade4のinfusion reactionが発現した場合は投与を中止すること。 ・1コース目、day1のみ、ダラキューロ投与1時間前に、シングレア10mg内服、 ・エンド・キサンの週間投与量は、体表面積にかかわらず最大500mg/weekとする、 *デカトロンの用量調節 70歳を超える、過少体重(BMI:18.5kg/m2未満)、血液量増加症、コントロール不良の糖尿病、又はステロイド療法に対する忍容性が
全身性ALアミロイドーシス	《全身性ALアミロイドーシス》DCyBorD(3~6コース)(患者限定)	(プンデエノ) (計画) 宇 恵 念
全身性ALアミロイドーシス	《全身性ALアミロイドーシス》DCyBorD(フコース以降)(患者限定)	28 ダラキューロ:1800mg/body(day1),1クール:28日, Grade3のinfusion reactionが3回発現した場合あるいはGrade4のinfusion reactionが発現した場合は投与を中止すること
多発性骨髄腫:Bortezomib点滴	《MM:Vd iv》VCD (once a week)	Vd:1.3mg/㎡(day1.8.15.22),CPA:300mg/㎡(day1.8.15.22), 35 DEX:適宜, 1クール:35日
多発性骨髄腫:Bortezomib点滴	《MM:Vd iv》VCD (twice a week)	Vd:1.3mg/㎡(day1.4.8.11),CPA:500mg/㎡(day1.8), 21 DEX:適宜, 1クール:21日
多発性骨髄腫:Bortezomib点滴	《MM:Vd iv》Vd (biweekly)	Vd:1.3mg/㎡(day1),DEX:適宜. 1/9ール:14日
多発性骨髄腫:Bortezomib点滴	《MM:Vd iv》Vd (once a week)	Vd:1.3mg/㎡(day1.8.15.22), 35 1クール:35日
	血小板減少性紫斑症 血小板減少性紫斑症 血小板減少性紫斑症 血小板減少性紫斑症 血小板減少性紫斑症 骨髄異形成症候群(MDS) 骨髄異形成症候群(MDS) 骨髄異形成症候群(MDS) 骨髄異形成症候群(MDS) 骨髄異形成症候群(MDS) 骨髄異形成症候群(MDS) 骨髄異形成症候群(MDS)	血小板減少性紫斑症  《TTP: [BS]リッキシマフ 》RIT療法(2回目以降)(血・102)  血小板減少性紫斑症  《TTP: [BS]リッキシマフ 》RIT療法(2回目以降)(血・102)  血小板減少性紫斑症  《TTP: RITuxan》RIT療法(2回目以降)(血・102)  血小板減少性紫斑症  《TTP: RITuxan》RIT療法(2回目以降)(血・102)  動小板減少性紫斑症  《TTP: RITuxan》RIT療法(初回)(血・102)  動製形成症候群(MDS)  《MDS》アザンチジン5+2(点滴)  《MDS》アサンチジン5+2(皮下)  動製形成症候群(MDS)  《MDS》アサンチジン7(点滴)  《MDS》アサンチジン7(皮下)  全身性ALアミロイドーシス  《全身性ALアミロイドーシス》DCyBorD(1~2コース)(患者限定)

血液・腫瘍内科	多発性骨髄腫:Bortezomib点滴	《MM:Vd iv》Vd (twice a week)	Vd:1.3mg/㎡(day1.4.8.11),DEX:適宜, 1クール:21日
血液·腫瘍内科	多発性骨髄腫:Bortezomib皮下	《MM:Vd sci》VCD (twice a week)(皮下)	Vd:1.3mg/㎡(day1.4.8.11),CPA:500mg/㎡(day1.8), 21 DEX:適宜, 1クール:21日
血液·腫瘍内科	多発性骨髄腫:Bortezomib皮下	《MM:Vd sci》VCD(once a week)(皮下)	Vd:1.3mg/㎡(day1.8.15.22),CPA:300mg/㎡(day1.8.15.22), 35 DEX:適宜, 1クール:35日
血液·腫瘍内科	多発性骨髄腫:Bortezomib皮下	《MM:Vd sci》Vd (biweekly)(皮下)	Vd:1.3mg/㎡(day1),DEX:適宜. 1クール:14日
血液•腫瘍内科	多発性骨髄腫:Bortezomib皮下	《MM:Vd sci》Vd (once a week)(皮下)	Vd:1.3mg/㎡(day1.8.15.22), 1クール:35日
血液・腫瘍内科	多発性骨髄腫:Bortezomib皮下	《MM:Vd sci》Vd (twice a week)(皮下)	Vd:1.3mg/㎡(day1.4.8.11),DEX:適宜, 1クール:21日
血液·腫瘍内科	多発性骨髄腫:Bortezomib皮下	《MM:Vd sci》VRd-lite(皮下)(1コース目)	Vd:1.3mg/㎡(day1.8), DEX(p.o.):20mg(day1.2.8.9), 1カール:14日, *VRd-lite(1コース目)全体: Len(p.o.):25mg(65歳以上15mg)(day1-14), Vd:1.3mg/㎡(day15.22), DEX(p.o.):20mg(day1.2.8.9.15.16.22.23), 1カール:28日
血液·腫瘍内科	多発性骨髄腫:Bortezomib皮下	《MM:Vd sci》VRd-lite(皮下)(2コース目以降)	Len(p.o.):25mg(65歳以上15mg)(day1-21), 28 DEX(p.o.):20mg(day1.2.8.9.15.16.22.23), 17-b.28日
血液·腫瘍内科	多発性骨髄腫:DXR点滴	《MM:DXR》VAD	VCR:0.2mg/body/回12hr毎(day1-4),ADR:4.5mg/m²/回12hr毎(day1-4),DEX:33mg/body(増減あり)(day1-4.9-12.17-20), 17ール:28日 28 禁忌:他のアントラサイクリン系薬剤による前治療が限界量に達している場合, ダウノルピシン:25mg/kg,ドキソルビシン:500mg/m゚,ユピルピシン:900mg/m゚,ピラルビシン:950mg/m゚,ミトキサントロン:160mg/m゚,イダルビシン:120mg/m゚,アクラル シン:600mg/body
血液·腫瘍内科	多発性骨髄腫:その他	《MM:その他》Kd(once a week) (1コース目)	カイプロリス:20mg/㎡(day1),70mg/㎡(day8.15), 28 DEX:40mg(day1.8.15.22)(p.o), 1カール:28日, 体表面積>2.2㎡の場合,2.2㎡として投与量を算出
血液·腫瘍内科	多発性骨髄腫:その他	《MM:その他》Kd(once a week) (2コース目以降)	カイプロリス:70mg/m²(day1.8.15), 28 IDEX:40mg(day1.8.15.22)(p.o), 1カール:28日, 体表面積>2.2㎡の場合,2.2㎡として投与量を算出
血液·腫瘍内科	多発性骨髄腫:その他	《MM:その他》Kd(twice a week) (1コース目)	カイプロリス:20mg/㎡(day1.2),56mg/㎡(day8.9.15.16),  DEX:20mg(day1.2.8.9.15.16.22.23)(p.o),  1クール:28日,  体表面積>2.2㎡の場合,2.2㎡として投与量を算出
血液·腫瘍内科	多発性骨髄腫:その他	《MM:その他》Kd(twice a week) (2コース目以降)	カイプロリス:56mg/㎡(day1.2.8.9.15.16), DEX:20mg(day1.2.8.9.15.16.22.23)(p.o), 17ール:28日, 体表面積:2.2㎡の場合,2.2㎡として投与量を算出
血液·腫瘍内科	多発性骨髄腫:その他	《MM:その他》KRd(13コース目以降)	カイプロリス:27mg/m²(day1.2.15.16), 2B EX:40mg(day1.8.15.22)(p.o),レナリトミト・25mg(day1−21)(p.o), 1クール:28 日, day2.9.16 □DEX4mg内服を考慮,体表面積>2.2m²の場合.2.2m²として投与量を算出
血液·腫瘍内科	多発性骨髄腫:その他	《MM : その他》KRd(1コース目)	カイプロリス:20mg/㎡(day1.2),27mg/㎡(day8.9.15.16),  DEX:40mg(day1.8.15.22)(p.o),レナリトミト・25mg(day1-21)(p.o), 1カール:28日, day2.9.16にDEX4mg内服を考慮,体表面積>2.2㎡の場合,2.2㎡として投与量を算出
血液·腫瘍内科	多発性骨髄腫:その他	《MM:その他》KRd(2-12コース)	カイプロリス:27mg/㎡(day1.2.8.9.15.16),  DEX:40mg(day1.8.15.22)(p.o),レナリトミト・25mg(day1−21)(p.o),  1クール:28日, day2.9.16にDEX4mg内服を考慮,体表面積>2.2㎡の場合,2.2㎡として投与量を算出

血液·腫瘍内科	多発性骨髄腫:その他	《多発性骨髄腫》DPd(皮下)(1~2¬-ス)(患者限定)	初回投与時に輸血室連絡必要, 【ボマリスト】4mg(day1-21)、【レナデックス】4mg5T (1.2.8.9.15.16.22.23)、【アセトアミノフェン】500mg1T(day1.8.15.22)、【レス突ン】10mg5T(day1.8.15.22)、28 ダラキューロ:1800mg/body(day1.8.15.22)、1クール:28日、Grade3のinfusion reactionが3回発現した場合あるいはGrade4のinfusion reactionが発現した場合は投与を中止すること
血液・腫瘍内科	多発性骨髄腫:その他	《多発性骨髓腫》DPd(皮下)(3~63-ス)(患者限定)	【ポマリスト】4mg(day1-21)、【レナデックス】4mg5T(day1.2.15.16)、4mg10T(day8~14,day22~28のいずれか)、【アセトアミノフェン】 500mg1T(day1.15)、【レスタミン】10mg5T(day1.15)、 28 ダラキューロ:1800mg/body(day1.15)、 1クール:28日、 Grade3のinfusion reactionが3回発現した場合あるいはGrade4のinfusion reactionが発現した場合は投与を中止すること
血液・腫瘍内科	多発性骨髄腫:その他	《多発性骨髓腫》DPd(皮下)(7コース以降)(患者限定)	【ポ゚マリスト】4mg(day1-21)、【レナデックス】4mg5T(day1.2)、4mg10T(day8~14,day15~21,day22~28のいずれか)、【アセトアミノフェン】 500mg1T(day1)、【レスタミン】10mg5T(day1)、 28 ダブキューに1800mg/body(day1)、 1カール:28日、 Grade3のinfusion reactionが3回発現した場合あるいはGrade4のinfusion reactionが発現した場合は投与を中止すること
血液・腫瘍内科	多発性骨髄腫:その他	《多発性骨髓腫》DRd(皮下)(1~2コース)(患者限定)	プリロコマプロコに初加主性何とで、 【レプラミト】25mg(day1-21)、【レナデックス】4mg5T(1.2.8.9.15.16.22.23)、【アセトアミノフェン】500mg1T(day1.8.15.22)、【レスタミン】 10mg5T(day1.8.15.22)、 ダラキューロ:1800mg/body(day1.8.15.22)、 1カール:28日、
血液・腫瘍内科	多発性骨髄腫:その他	《多発性骨髓腫》DRd(皮下)(3~6コース)(患者限定)	【レプラミト】25mg(day1-21)、【レナテックス】4mg5T (day1.2.15.16)、4mg10T (day8~14,day22~28のいずれか)、【アセトアミノフェン】 500mg1T(day1.15)、【レスタミン】10mg5T(day1.15)、 28 ダラキューに1800mg/body(day1.15)、 1カール:28日、 Grade3のinfusion reactionが3回発現した場合あるいはGrade4のinfusion reactionが発現した場合は投与を中止すること
血液·腫瘍内科	多発性骨髄腫:その他	《多発性骨髄腫》DRd(皮下)(7コース以降)(患者限定)	【レブラミト】25mg(day1-21)、【レナデックス】4mg5T (day1.2)、4mg10T (day8~14,day15~21,day22~28のいずれか)、【アセトアミノフェン】 500mg1T(day1)、【レスタミン】10mg5T(day1)、28 ダラキューロ:800mg/body(day1)、1クール:28日、Grade3のinfusion reactionが3回発現した場合あるいはGrade4のinfusion reactionが発現した場合は投与を中止すること
血液·腫瘍内科	多発性骨髄腫:その他	《多発性骨髄腫》DVd(皮下)(1~3コース)(患者限定)	初回投与時に輸血室連絡必要、 Vd療法と併用。 【ホルテゾミブ】1.3mg/m²(day1.4.8.11)、【レナデックス】4mg5T (day1.2.4.5.8.9.11.12.15)、【アセトアミノフェン】500mg1T(day1.8.15)、【レスタミン】 21 10mg5T(day1.8.15)、 ダ ラキューロ:1800mg/body(day1.8.15)、 1クール:21日。 Grade3のinfusion reactionが3回発現した場合あるいはGrade4のinfusion reactionが発現した場合は投与を中止すること
血液·腫瘍内科	多発性骨髄腫:その他	《多発性骨髄腫》DVd(皮下)(4~8コ-ス)(患者限定)	Vd療法と併用, 【ボルテゾミブ】1.3mg/m(day1.4.8.11),【レナデックス】4mg5T(day1.2.4.5.8.9.11.12)、【アセトアミノフェン】500mg1T(day1)、【レスダン】10mg5T(day1)、21 ダラキューロ:1800mg/body(day1)、1クール:21日、Grade3のinfusion reactionが3回発現した場合あるいはGrade4のinfusion reactionが発現した場合は投与を中止すること
血液·腫瘍内科	多発性骨髄腫:その他	《多発性骨髄腫》DVd(皮下)(9コース以降)(患者限定)	【レナデックス】4mg5T(day1)、【アセトアミノフェン】500mg1T(day1)、【レスタミン】10mg5T(day1)、 タブキューロ:1800mg/body(day1)。 1カール:28日、 Grade3のinfusion reactionが3回発現した場合あるいはGrade4のinfusion reactionが発現した場合は投与を中止すること
血液·腫瘍内科	多発性骨髄腫:その他	《多発性骨髄腫》Elotuzumab+Pd(1~2コース)(患者限定)	体重に応じて基液要調節:50kg未満・・・生食150mL,50~90kg・・・生食250mL,90kg超・・・生食350mL(生食500mLから150mL抜取), 【ボマリスト】4mg1T(day1-21)、【レナデックス】4mg7T(Elotuzumab開始3時間前までに内服)(75歳以上は8mg)(day1.8.15.22)、【アセトアミノフェン】 28 500mg1T(day1.8.15.22)、【レスタミン】10mg5T(day1.8.15.22), Elotuzumab:10mg/kg(day1.8.15.22), 1クール:28日
血液·腫瘍内科	多発性骨髄腫:その他	《多発性骨髄腫》Elotuzumab+Pd(3コース以降)(患者限定)	体重に応じて基液要調節:50kg未満・・・生食150mL,50~90kg・・・生食250mL,90kg超・・・生食350mL(生食500mLから150mL抜取), 【ボマリスト】4mg1T(day1-21)、【レナデックス】4mg7T(Elotuzumab開始3時間前までに内服)(75歳以上は8mg)(day1)、4mg10T(75歳以上は28 20mg)(day8.15.22)、【アセトアミノフェン】500mg1T(day1)、【レスタミン】10mg5T(day1), Elotuzumab:20mg/kg(day1), 19ール・28日
血液·腫瘍内科	多発性骨髄腫:その他	《多発性骨髄腫》Elotuzumab+Rd(1~2コース)(患者限定)	体重に応じて基液要調節:50kg未満・・・生食150mL,50~90kg・・・生食250mL,90kg超・・・生食350mL(生食500mLから150mL抜取), 【レプラミト】25mg1T(day1-21)、【レナデックス】4mg7T(Elotuzumab開始3時間前までに内服)(day1.8.15.22)、【アセトアミノフェン】 28 500mg1T(day1.8.15.22)、【レスタミン】10mg5T(day1.8.15.22), Elotuzumab:10mg/kg(day1.8.15.22), 11つル:28日

血液・腫瘍内科	多発性骨髄腫: その他	《多発性骨髄腫》Elotuzumab+Rd(3コース以降)(患者限定)	体重に応じて基液要調節:50kg未満・・・生食150mL,50~90kg・・・・生食250mL,90kg超・・・生食350mL(生食500mLから150mL抜取)、 【レプラド】25mg1T(day1-21)、【レナデックス】4mg7T(Elotuzumab開始3時間前までに内服)(day1.15)、4mg10T(day8.22)、【アセトアミノフェン】 28 500mg1T(day1.15)、【レスタン】10mg5T(day1.15)、 Elotuzumab1.10mg/kg(day1.15)、 1/0-ル:28日
血液·腫瘍内科	白血病:髄注	《急性白血病 it》髓注: AraC	7 Ara-C:40mg/body(day1),PSL:10mg/body(day1), 1クール:7日
血液·腫瘍内科	白血病:髄注	《急性白血病 it》髓注: AraC+MTX(患者限定)	7 MTX:15mg/body(day1),Ara-C:40mg/body(day1), PSL:10mg/body(day1), 1クール:7日
血液·腫瘍内科	慢性リンパ性白血病	《CLL:HCL》ロイスタチン単独療法	ロイスタチン:0.12mg/kg(day1-5), 1クール:28日 288 *1コース目投与で奏効が得られない場合は.2コース目投与は行わないこと, *2コース目投与は.1コース目投与で奏効が得られた症例に再発,再燃が認められた場合に限り,少なくとも1ヵ月以上の間隔をおき行うこと